使用される保護者様へ

サポートブック使用時の個人情報の保護について

1. サポートブックは、お子様の理解や支援方法についての個人情報のほかに、支援者や関係機関に関する情報が多く含まれています。使用時には、個人情報の保護に十分配慮して慎重に取り扱ってください。
2. サポートブックの作成の主体及び所有者は保護者です。このサポートブックは、保護者様やご家族様によって作成するものです。内容に更新がある場合はその都度、内容を変更し差し替えたり追加したりすることをお勧めします。内容に不正解というものはありません。
3. サポートブックの使用にあたっては、本人の成長を一番の目的にご活用ください。このサポートブックは、保護者が許可した支援者だけが見ることができます。支援に関わらない第三者に情報を提供することや、保護者の承諾なしにコピーなどをして二次的に使用することを禁止しています。十分な配慮をお願いします。

作成：放課後等デイサービス事業所　幸愛

家族の思いや願い

家族集合写真等を貼る

　 へ応援メッセージ

【例：将来への夢、家族でこういう風に支えていきたい等】

　 より

　 より

　 より

　 へ

　 より

　 より

（作成　 年　　 月）

☆プロフィール

本人の写真

★ 男・女

★呼び名　　 ★血液型

★保護者　 （続柄　 ）

　 （続柄　 ）

★住所 〒

★連絡先 自宅TEL

携帯　 （続柄　 ）

携帯　 （続柄　 ）

★出身園　 電話

★かかりつけ医療機関（主治医）　 電話

★療育手帳　 有・無　 その他手帳（　 ）　★投薬　 有・無

★乳幼児からの生育歴や診断歴

★相談・療育の経過

★既往歴・現在治療中の病気・アレルギーなど

（☆定期的に通っている療育機関や医療機関、福祉機関等がありましたら、いつから、どこに、何をするために、通院、通所の頻度などをご記入ください）

（作成　 年　　 月）

わたしはこんないいところがあります

支援のしかた（こんな風にしたらうまくいったorいかなかった等、エピソード）

　・

　・

　・

　・

・

・

・

・

・

・

・

・

人との関わり（兄弟・姉妹・友達・年上、年下の子・大人）

小集団での様子

※学校、療育機関、各福祉機関の先生方へ：『各関係機関の個別支援計画書』作成等にご活用ください。

（作成　 年　　 月）

ことばとコミュニケーション

支援のしかた（こんな風にしたらうまくいったorいかなかった等、エピソード）

　・

　 コミュニケーションで特徴的なこと

　・

文字の読み書き

　・

　 話し言葉・理解の程度（現在の状況）

　・

感覚の特性（過敏・苦手なもの）

　 支援のしかた（こんな風にしたらうまくいったorいかなかった等、エピソード）

・

 ・

（作成　 年　　 月）

（＾Ｏ＾）好きなこと　　　　 (>\_<)苦手なこと

　 好きなこと　　 苦手なこと

　支援のしかた（こんな風にしたらうまくいったorいかなかった等、エピソード）

　・

　・

自由時間の過ごし方

　 家の中では 外では

　支援のしかた（こんな風にしたらうまくいったorいかなかった等、エピソード）

　・

　・

※『好きなこと』は本人の強みでもあります。強みを活かした支援ができるように活用しましょう。

（作成　 年　　 月）

行動の特性

支援のしかた（こんな風にしたらうまくいったorいかなかった等、エピソード）

多動や落ち着き・注意力（現在の状況）

パニック・不安

支援のしかた（こんな風にしたらうまくいったorいかなかった等、エピソード）

パニック・不安が起こりやすい場面・原因・その様子など

（作成　 年　　 月）

こだわり・くせなど

良いこだわり（いつ頃から）

悪いこだわり（いつ頃から）

くせなど

※『こだわり』は良いことは伸ばしつつ、悪いことはしない環境を設定してあげることが望ましいです。

支援のしかた（こんな風にしたらうまくいったorいかなかった等、エピソード）

（作成　 年　　 月）

危険の認知

　パニック・不安が起こりやすい場面・原因・その様子など

支援のしかた（こんな風にしたらうまくいったorいかなかった等、エピソード）

あるとうれしい配慮

（作成　 年　　 月）

日常生活

食事

苦手なもの

好きなもの

おやつ

好きなもの

苦手なもの

アレルギー

食事の際にあるとうれしい配慮

支援のしかた（こんな風にしたらうまくいったorいかなかった等、エピソード）

※食事について、学校では家庭や本人の事情により、給食ではなく持参弁当の場合があるかと思われます。その場合は、サポートブックを事前に提示することで配慮しやすくなることがあります。

（作成　 年　　 月）

トイレ

トイレの際にあるとうれしい配慮

現在の状況

衣服の着脱

衣服の着脱の際にあるとうれしい配慮

支援のしかた（こんな風にしたらうまくいったorいかなかった等、エピソード）

現在の状況

支援のしかた（こんな風にしたらうまくいったorいかなかった等、エピソード）

※トイレについては、洋式トイレと和式トイレについてアドバイスをいただけると助かります。

（作成　 年　　 月）

睡眠

あるとうれしい配慮

支援のしかた（こんな風にしたらうまくいったorいかなかった等、エピソード）

現在の状況

理解（認知）

わかりにくいこと

あるとうれしい配慮

支援のしかた（こんな風にしたらうまくいったorいかなかった等、エピソード）

わかること

※『睡眠』については、障害児入所支援事業所（短期入所等）で活用することができます。

（作成　 年　　 月）

これまでに受けた発達検査等

投薬の内容・注意事項

その他（支援者に知ってほしいことやお願いしたいことなど）

（作成　 年　　 月）

１日の過ごし方

|  |  |
| --- | --- |
| 時　間 | 行 動 |
|  | 起床 |
|  |  |
|  | 就寝 |

|  |  |
| --- | --- |
| 時　間 | 行 動 |
|  | 起床 |
|  |  |
|  | 就寝 |

平日　 　 休日

行動範囲

１．子どもだけで行く所　 （徒歩）

２．保護者と一緒に行く所　 （徒歩）　 （車）

３．家を中心に放射状に線を引いてください（例：公園、コンビニ、幼稚園、保育園など）

　 🏠

（作成　 年　　 月）

例：子どもの好きなこと、もの、子どもの作品（文字や数字、絵、工作、折り紙、ブロック、特徴的な

支援者する人に見てほしいもの

写真・コピー・実物で伝えましょう

　　ポーズの写真、家庭で使っている支援ツールや支援の為の環境の設定に関するもの）など支援で

　　役に立つかもしれないもの

（作成　 年　　 月）

子どものサポートネットワーク

子ども

中心点は子どもで、子どもを取り巻く環境を、線で結んでいきましょう

（作成　 年　　 月）